

平成24年度第5回 富合町合併特例区協議会会議録

日 時 平成24年8月8日(水)

会 場 南区役所 2階庁議室

開会時間 午前10時00分

終了時間 午前11時00分

○出席委員(8名)

会 長	田 中 榮 信
副会長	小 山 一 美
委 員	米 原 靖 雄
	野 口 ミナ子
	村 崎 博 則
	改 原 明 博
	松 永 隆
	内 藤 信 博

○欠席委員 なし

○参考人

熊本市議会議員	くつき 信 哉
南 区 長	永 目 工 嗣

事務局

それでは、ただ今から「平成 24 年度第 5 回富合町合併特例区協議会定例会」を開会いたします。

まず最初に、配付資料の確認をしたいと思います。1 枚紙で「平成 24 年度第 5 回富合町合併特例区協議会次第」、「平成 24 年度第 5 回富合町合併特例区協議会」並びに「平成 24 年度 熊本市公共下水道事業計画説明会の開催について」の冊子の 3 点を配付しております。資料の過不足等がございましたら事務局までお申し出ください。よろしいでしょうか。

それでは、会議の進行につきましては、合併特例区規約第 10 条第 4 項並びに合併特例区協議会会議運営規則第 4 条第 1 項の規定に基づき、会長である田中議長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

田中 榮信 議長

皆さん、おはようございます。ここからは、私が議事進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

本日は、合併特例区規約第 10 条第 5 項の規定に基づき、参考人としてくつき熊本市議会議員と永目南区長にご出席をいただいております。参考人には、忌憚の無いご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

まず、会議録署名委員を指名したいと思います。会議録署名委員の指名につきましては、協議会会議運営規則第 7 条第 2 項の規定により、指名をさせていただきます。本日は、米原委員と野口委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

次に、構成員の出席数についてでございますが、本日は構成員の皆様全員にご出席頂いております。したがって、合併特例区規約第 10 条第 3 項の定足数を満たしておりますことをご報告いたします。

それでは早速、お手元の次第に沿って会議を進めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

まず、報告第 1 号、「下水道計画の見直しに伴う地元説明会開催」につきまして、事務局から報告をお願いします。

上下水道局 計画調整課

報告第 1 号、「下水道計画の見直しに伴う地元説明会開催」について、上下水道局計画調整課よりご説明させていただきます。

旧熊本市と合併 3 町毎に策定した下水道計画に基づき下水道事業を進めておりますが、社会情勢の変化に即応し合併効果を高めるため、下水道計画の見直しが必要となっております。具体的には、平成 20 年度以降に開発された富合町域の区域を下水道計画に含めるかたちの見直しを考えております。おおよそ 9 ヘクタールが追加される予定で、大き

なところでは区役所周辺の地区、榎津地区や富合中学校の付近になります。

この件につきましては、8月25日(土)の午前、午後2回で説明会を実施させていただきます。会場は、アスパル富合研修室になります。また対象になる地区の嘱託員さんに、事前に説明させていただいております。

今回、案として説明を行わせていただくなかで、地元の方のご意向を踏まえ、今年度2月に行われる県の都市計画審議会に付議する予定でございます。それに基づきまして、下水道計画を進めていくこととなりますが、上下水道局としましては新市基本計画に基づいた実施スケジュールと何ら変わりがなく進めていきたいと考えております。

構成員の皆様の承認をいただきまして、これに関するチラシを配布させていただきたいと考えております。よろしく願いいたします。

田中 榮信 議長

ただいま事務局から報告がありました「報告第1号」につきまして、ご質問等はありませんか。

松永 隆 委員

今回の見直しは、住宅が新設されたことに因るものですか。

上下水道局 計画調整課

各地区を開発された業者や個人の方から、下水道への流入申請をだされており、実際にはすでに下水道へ管が接続されておられます。今回、正式に区域に含めさせていただくものをご理解いただければと思います。

松永 隆 委員

区域が見直されたことで、全体の事業計画の進捗に影響しませんか。

上下水道局 計画調整課

今回追加される9ヘクタールにつきましては、すでに接続されているところになりますので、何ら影響はございません。

松永 隆 委員

わかりました。ありがとうございました。

田中 榮信 議長

他にございませんか。他に質疑がなければ、次へ進みます。

それでは、報告第2号、「富合ふるさと祭り」につきまして、事務局から報告をお願い

します。

事務局

報告第2号、「富合ふるさと祭り」につきまして、まちづくり班より報告させていただきます。富合町合併特例区協議会構成員の皆様には、暑い最中の草刈、当日の会場設営及び祭りの運営にご尽力をいただきありがとうございました。

今年は、8月4日(土)に、合併特例区事業として4回目の「富合ふるさと祭り」を開催いたしました。先ほど申し上げましたが、構成員の皆様、富合町校区自治協議会委員、商工会の皆様のご協力もあり、準備等につきましてスムーズに進めることができ、昨年より早く準備が終了いたしました。

当日の来場者数ですが、入場口にカウントする職員を配置しまして、入場口から入場する方と駐車場に向かう車の中の人数をカウントいたしました。その結果が、3,110名でした。それ以外に、堤防の法面からの参観者が150名程と推測いたしまして、全部で3,260名以上の来場があったものと考えております。

今年は火の国まつり、宇土市の大太鼓フェスティバルなどのイベントと重なりましたので、来場者数が今年の2,800名よりも減るものと見込んでおりましたが、逆に500名程増加しました。特に県外からの車が多く確認されております。遠くは関東方面からの来場もあったようです。この増加につきましては、ゲストによる要因だと考えております。

プログラムの進行もスムーズで、花火の打ち上げも若干早く打ち上げることができました。花火は、昨年より30万円多い130万円の予算で実施することができ、花火の打ち上げ数も昨年より90発多い590発を打ち上げております。そのため、打ち上げる間隔が短く、見ている方には好評だったと聞いております。

最後になりますけれども、来年に向けての改善点が3点ありました。まず、入場口付近の駐輪場の位置を改善すること。県道の一部区間の車輛通行止めの徹底。仕掛け花火付近の打ち上げ前の散水の徹底について改善したいと思います。来年が合併特例区事業としては、最後の富合ふるさと祭りになりますので、この改善点を、引き継いでいきたいと考えております。以上です。

田中 榮信 議長

ただいま事務局から報告がありました、「報告第2号」につきまして、ご質問等はありませんか。

内藤 信博 委員

日程についてですが、8月の第一土曜日と決まっていますか。

村崎 秀 合併特例区長

以前は8月の第一土曜日と決めて実施しておりましたが、数年前から火の国まつりと日にちが重なるようになったため、日にちをずらして実施するようにしておりました。今年の2月頃になりますが、火の国まつりが第二土曜日に実施されるとの情報を得たため、富合ふるさと祭りは第一土曜日に実施すると決めました。その後の状況などで、火の国まつりが8月の第一土曜日に実施されることになったようです。遅くとも2月頃にはゲストへ依頼しなければ間に合わないため、その後、日程を変えることは困難な状況であったことをご理解ください。

内藤 信博 委員

わかりました。他のイベントの実施状況などが重要になってきますので、その点、よろしくお願ひします。来場者が増えれば出店なども増えますので、先々自治会など行っていく場合に有利だと思います。

村崎 秀 合併特例区長

わかりました。

田中 榮信 議長

他にございませんか。

改原 明博 委員

来年までは特例区事業として開催できますが、その後の開催方法について検討していく必要があります。来場者も増えておりますので、熊本市に支援を訴えてもいいのではないかと思います。今後も継続するのであれば、早めに対応していかなければなりませんから。

村崎 秀 合併特例区長

祭りに対する支援については、合併3町の特例区長でも話し合っておりますが、何らかの支援が必要ではないかと考えております。その件については、要望していこうと思います。

田中 榮信 議長

他にございませんか。

米原 靖雄 委員

来賓の方への案内について教えてください。

事務局

熊本市長と熊本市議会議長へ、招待状をお送りしております。今年は熊本市長の代理で、永目南区長が。議長の代理で、くつき熊本市議会議員のご列席がございました。

米原 靖雄 委員

わかりました。

野口 ミナ子 委員

祭りは、実際に参加しなければ楽しくないと思います。今回もゲストのファンの方が、非常に熱心に応援され楽しまれていました。自分たちの祭りということを認識し、積極的に地域の方の参加を呼びかけていかなければならないと思います。また参加型の手法で行っていくことが重要だと思います。

村崎 秀 合併特例区長

地元の方々にも出しものをお願いしましたが、今年は参加がありませんでした。今後とも呼びかけしていきたいと思います。

田中 榮信 議長

他にございますか。他に質疑がなければ、次へ進みます。それでは、「その他」に入ります。まず、次回協議会の開催日時について、事務局から説明をお願いします。

事務局

協議会は、「原則第2水曜日」に開催することで確認されておりますが、9月18日まで熊本市議会定例会が開催されますので、市議会定例会終了後の第3水曜日の9月19日(水)午前10時からの開催をお願いいたします。

なお、併せまして資料の最後に1ヶ月間の行事予定表を添付させていただいております。よろしくをお願いいたします。

田中 榮信 議長

ただ今、事務局から定例会の開催を9月19日(水)の午前10時からとの説明がありましたが、これについて何かご意見ございませんか。よろしければ、決定いたしますので、よろしくをお願いいたします。

その他、何かありませんか。

松永 隆 委員

前回は防災のことで少しお話ししましたが、木原地区の老人ホームは、県の調査で施設

周辺が土砂災害の恐れがある危険箇所とされています。合併前は、防災会議などでも常に取り上げられていた箇所になりますが、南区になりまして視野が広がった分、目が届かなくなってしまうのではないかと懸念があります。

今回のような大雨や台風があった場合、避難勧告などが出されると思います。富合町の住民の方に、どういう方法でお知らせされるのか。次回で構いませんので、熊本市の考え方などもあわせてお聞きしたいと思います。

米原 靖雄 委員

今日は、くつき市議もお見えですので、コミセンの建設についてお尋ねがあります。協議会から熊本市へ要望書の提出があったと思いますが、その後の状況はいかがでしょうか。市議会の状況をお聞きしたいと思います。

事務局

コミセンの建設につきましては、校区自治協議会長より熊本市長へ要望書が提出されています。要望書を受けまして、本庁の生涯学習推進課で要望のあった場所の確認を行っているところです。場所、建設時期については、今後、検討していくことになります。

くつき 信哉 熊本市議会議員

私も地元の意見が最優先と考えております。地元の皆様の要望に添えるよう、市へ要望していきたいと思っています。

米原 靖雄 委員

コミセンの建設については、くれぐれも早くお願いいたします。

田中 榮信 議長

その他、何かありませんか。なければ、これで議事を終了したいと思います。

これで本日のすべての議事が終了いたしました。皆様には円滑な議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。

これをもちまして、「平成 24 年度第 5 回富合町合併特例区協議会定例会」を閉会いたします。

以上のとおり会議の次第を記録し、これを証するため署名する。

平成 24 年 9 月 19 日

署名委員 米原 靖雄

署名委員 野口ミナ子